

救急の状況について（報告）

本年3月末に7名の救命救急センター所属の医師の退職がありましたが、同センターの診療体制等については、下記のとおりです。

記

1 診療体制について

平成29年7月1日から1名採用を行い、現在所属医師数は6名。北海道大学及び札幌医科大学からの診療応援の支援をいただいているほか、院内他科からの支援により、24時間365日の受入れ体制を維持している。

2 3次救急患者*の受入状況

3次救急患者の平成29年4月から6月の受入件数は136件で、前年同時期の168件と比べ、やや減少している。応需率（受入要請数に対する受入数の割合）は前年度と同レベルを確保している。

なお、病院全体での平成29年4月から6月の救急車等の受入件数は669件となっており、前年同時期の568件と比べ増加している。

3 今後の予定について

平成29年10月1日に1人の復帰を予定している。引き続き、人員体制の回復に努めていく。

* 3次救急患者：生命に危険が及ぶような重症・重篤患者である救急患者